

いと
愛しい人へ

愛しい人よ

もう泣かないでおくれ

あなたは私の思い出の中で

明るく輝いている

かけがえのない人よ

どうか笑顔を見せておくれ

君が嘆き悲しむ姿を

これ以上 見ているのが辛くなる

愛する人よ

明日への希望を失わず

たくましく生きていつてほしい

私はこれからもずっと

あなたのファンであり続ける

ほら、私はあなたの近くで

そっと見守っているよ

あなたが幸せでいることが

私のしあわせでもあるのだから…

ああ、愛しき人よ

愛しき人よ

なぜに一人思い悩み、苦しんでいるのか

君はかつて私に

生きる希望を与えてくれた

今度は私が恩返しをする番だ

だが、君の視界に

私が入り込む余地はないのか

ならば

せめて汝の行く手を明るく照らし出そう

だから、お願いだ

顔を上げて微笑んでほしい

立ち上がって一步を踏み出してほしい

そして、思い出してもらいたい

君は決して一人ぼっちではないことを

泣き叫んでも いいじゃないか

怒りにうち震えたって いいじゃないか

負けて嫉妬しても いいじゃないか

ジタバタもがいても いいじゃないか

それが生きている証しなのだから

みんな

たどたどしく

不器用に

精一杯生きている

君も

私も